

「京都賞」受賞者 ジョン・ノイマイヤー 振付・演出

ハンブルクバレエ団

ガラ公演 〈ジョン・ノイマイヤーの世界〉



©Kiyonori Hasegawa

世界最高峰のバレエ団が来日！
巨匠自らが選ぶ名作の見どころを一挙上演！！

2018年2月17日(土) 14:00開演
ロームシアター京都 メインホール

一般発売

2017年

9月24日(日)

10:00~

先行発売

9月17日(日)10:00~

予定演目

『キャンディー序曲』、『アイ・ガット・リズム』、『くるみ割り人形』、『ヴェニスに死す』、『ペール・ギュント』、『マタイ受難曲』
『クリスマス・オラトリオI-VI』、『ニジンスキー』、『ハムレット』、『椿姫』、『作品100—モーリスのために』、『マーラー交響曲第3番』

チケット/全席指定

S席20,000円/A席16,000円/B席10,000円/C席6,000円/D席3,000円/ユースS席(25歳以下)10,000円

※ユースチケットをご購入の方は、公演当日、証明書のご提示が必要です※未就学児童入場不可

お問い合わせ先

ロームシアター京都チケットカウンター 075-746-3201



John Neumeier

©Kiran West

振付・演出・ナレーション：ジョン・ノイマイヤー



HAMBURG

BALLET

©Kiyonori Hasegawa

主 催：ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市
特別協賛：公益財団法人 稲盛財団
助 成：平成29年度 文化庁 文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業
後 援：ドイツ連邦共和国大使館



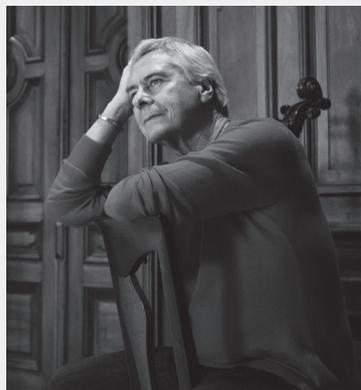
公益財団法人
稲盛財団

ロームシアター京都
ROHM Theatre Kyoto

劇的にして繊細…。珠玉のバレエで至福の時間を！

緻密な演出と劇的な仕掛けによって人間を描き出し、あるいは鋭い美意識と解釈をもって音楽の中に豊かな感情世界を見出してみせるジョン・ノイマイヤー。20世紀バレエの流れを刷新し、今世紀もなお世界の舞踊界を牽引し続けている功績が評価され、2015年に第31回「京都賞」(思想・芸術部門)を受賞したことから、京都との縁もある世界的な振付家です。今回の演目は、バレエを知り尽くしたファンたちが、世界のあらゆる振付家や有名カンパニーと比してなお高く支持し、この希代の振付家の世界とバレエ団の実力をまるごと味わえる、ガラ公演(ジョン・ノイマイヤーの世界)。このガラ公演は、単なる抜粋上演ではなく、ノイマイヤーがバレエに身を捧げた自らの人生を、その豊饒な作品群の断片と重ねてゆく、というコンセプトを持っています。壮大にして魅力的なノイマイヤーの世界をご堪能ください!!

JOHN NEUMEIER ジョン・ノイマイヤー / ハンブルク・バレエ団芸術監督、主任振付家



©Kiran West

1942年、米国ウィスコンシン州ミルウォーキー生まれ。生地でバレエを始め、その後シカゴで学ぶとともに、ミルウォーキーのマルケット大学に進学、ここで最初の振付作品を創作した。その後さらにコペンハーゲンやロンドンの英国ロイヤル・バレエ学校でバレエを学び、1963年にシュツットガルト・バレエ団に入団。ソリストとして活躍するとともに、振付を続けた。1969年、フランクフルト・バレエ団芸術監督に就任。1973年、ハンブルク・バレエ団芸術監督、主任振付家に就任。ハンブルク・バレエ団はドイツをリードするカンパニーに成長し、国際的な評価を獲得。振付家としては、現代的でドラマティックな作品を追求するいっぽうで、バレエの伝統を守り続けている。物語バレエの新たなヴァージョンとともにシンフォニック・バレエも、グスタフ・マーラーの音楽から、宗教曲にいたるまで幅広く手がけている。近年のハンブルク・バレエ団での初演作品に、2013年の『クリスマス・オラトリオI-VI』、2014年の『タチヤーナ』、2015年の『ペール・ギュント』『ドゥーゼ』がある。ダンス・マガジン賞を受賞(1983)、ドイツ連邦共和国功労勲章、フランス芸術文化勲章シュヴァリエ、レジオンドヌール勲章シュヴァリエを受章。2006年にはニジンスキー賞、2007年にヘルベルト・フォン・カラヤン音楽賞、2008年にドイツ・ダンス賞(ドイツ・ダンス職業協会25周年記念特別賞)を受賞。2007年にハンブルク名誉市民、2012年11月にはロシア連邦友好勲章を授与される。2015年、稲盛財団より京都賞(思想・芸術部門)を授与された。2006年2月には舞踊とバレエ関連のノイマイヤーのコレクションを保持、公開する目的でノイマイヤー財団を創設。ハンブルク市のためにノイマイヤーのレパートリーとその関連素材の維持を行う。

HAMBURG BALLET ハンブルク・バレエ団

ジョン・ノイマイヤーに率いられたハンブルク・バレエ団の名声は、本拠地ハンブルクを越えて世界にとどろいている。幾多の海外公演を通して国際的に知られる存在となり、ドイツを代表する文化大使の役割を果たしてきた。バレエ団の中核を担うのは、1973年に芸術監督および主任振付家に就任したノイマイヤーだ。彼は伝統的な古典バレエと現代的な表現を融合させて独自の振付言語を構築した、卓越した手腕の持ち主である。ノイマイヤーの発案で1973年に始まったワークショップとレクチャー・デモンストレーションも、ハンブルク・バレエ団の伝統の一翼になっている。現在のハンブルク・バレエ団はハンブルク国立歌劇場で公演を行っているが、1989年以来、バレエ団が日々の創作の場としているのは、ハンブルク近郊に位置する「バレエ・センター」である。ドイツの著名な建築家フリッツ・シューマッハー(1869~1947)が晩年に設計した建物を改装し、バレエ団の稽古場に加えて、付属バレエ学校と在校生のための寮が併設されている。1978年に開校した付属バレエ学校は、若年の初心者向けプログラムとプロダンサーを養成する8段階のクラスおよび、次世代のプロダンサーを訓練するシアター・プログラムと銘打たれた2年課程を有する。バレエ・センターは、2011年にジョン・ノイマイヤーによって創設されたナショナル・ユース・バレエの拠点にもなっている。また、日本人若手ダンサーの有井舞耀や石崎双葉、17歳でローザンヌ国際バレエコンクールに1位入賞した菅井円加も現在、同バレエ団で活躍している。



©Kiyonori Hasegawa

チケット取り扱い | チケット一般発売：2017年9月24日(日)10:00~ 会員先行発売^{*}：2017年9月17日(日)10:00~

^{*}※フレンズ会員(オンライン会員)・Club会員(京都コンサートホール・ロームシアター京都共通の会員制度)、京響友の会会員

- ロームシアター京都オンラインチケット(要事前登録・無料)
<https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>
- ロームシアター京都チケットカウンター(窓口・電話)
TEL.075-746-3201(10:00~19:00、年中無休)
- 京都コンサートホールチケットカウンター(窓口・電話)
TEL.075-711-3231(10:00~17:00、第1・3月曜休※祝日の場合は翌日)
- チケットぴあ
TEL.0570-02-9999 [Pコード 481-345] <http://t.pia.jp/>
- ローソンチケット
TEL.0570-084-005 [Lコード 57399] <http://l-tike.com/>
- イープラス <http://eplus.jp/>

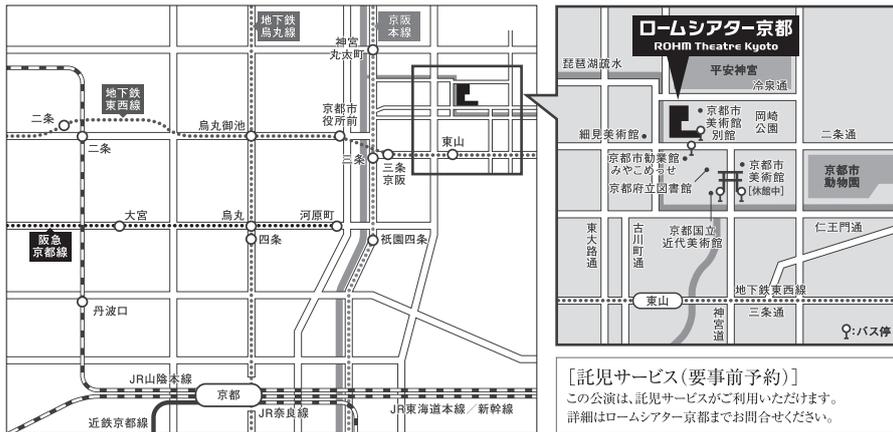
アクセス

ロームシアター京都

〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13
TEL.075-771-6051(代表) FAX.075-746-3366
<http://rohmtheatrekyoto.jp/>

- 京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車1番出口より徒歩約10分
- 京阪電鉄「神宮丸太町」駅下車2番出口より徒歩約13分
- 市バス32系統、46系統、京都岡崎ループ
「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ
- 市バス5系統、100系統、110系統
「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約5分

※所要時間はあくまで参考としての標準時間です。天候や交通事情により変わりますのでご注意ください。



本公演に関連して、バレエを学ぶ子どもたちを対象とした特別レッスンも予定しています [詳細は今秋発表します]